

多文化共生社会の 防災減災と コミュニケーション

講演
1

13:30-14:10

「津波被災地の経験にみる
コミュニケーションの課題」

茅野 恒秀(ちのつねひで)

信州大学人文学部准教授(社会学)・信州大学地域防災減災センター連携教員

講演
2

14:10-14:50

「防災・減災を支える
コミュニケーションと日本語のスキル」

坂口 和寛(さかぐち かずひろ)

信州大学人文学部准教授(日本語教育学)

討論

15:00-16:20

パネルディスカッション

「日本で暮らして感じた防災減災へのとまどい」

何 珊珊 信州大学人文科学研究科

「松本市における災害時の外国人支援について」

前澤 典子 松本市総務部人権・男女共生課課長

人文学的な
学びあいの場を
地域に創る
プロジェクト

2019年

(受付は13:00から)

日時

8月5日(月) 13:20-16:30

場所

松本市中央公民館Mウイング 3階 3-2会議室

参加申込
不要

参加
無料

開催概要

私たちが暮らす地域社会は、多くの外国人住民や旅行者の方々と共に生活を営む本格的な「多文化共生」の時代を迎えています。言葉や文化の異なる私たちが、お互いを尊重して地域で生きていく上で考えておくべきことは多くもありますが、中でも防災減災をめぐるコミュニケーションの方法は、全国の地域社会の重要な課題となっています。

子どもの頃から防災減災や災害時の心得などを教育されている日本人と違って、災害の知識が十分でなく、また災害発生時に適切な情報が届きにくい外国人住民の方々にどのように必要な情報を届けていくのか、防災や避難行動を促していくのか、平時より十分に計画を立てておかなければなりません。

信州大学地域防災減災センターでは、毎年、市民防災シンポジウムを開催してきました。今回は「多文化共生社会の防災減災とコミュニケーション」をテーマに、信州大学人文学部の「人文学的な学びあいの場を地域に創る」プロジェクトと共催し、一般市民の方に向けたシンポジウムを開催いたします。信州大学の日本語教育や地域社会学などの専門家の講演と、自治体の方をまじえたパネルディスカッションを通して、安心安全な地域づくりの方法について、共に考えていきたいと思えます。

連続講演 講師

プログラム

講演 1 津波被災地の経験にみるコミュニケーションの課題



茅野恒秀
信州大学准教授
(社会学)

2011年3月の東日本大震災、私は当時勤務していた岩手県内で経験しました。発災直後の混乱、続く余震、全県に及んだ停電、滞る情報と物流、手間取る安否や被害の把握、避難所の運営と当座の生活復旧、被災した人・被災を免れた人・支援する人の間の関係構築、復興に向けた合意形成、広がる溝・埋まる溝…。震災発生直後から現在までの地域の姿と、防災減災に向けたコミュニケーションの課題を、地域に身を置いた経験と社会学の視点とを組み合わせでお話します。

講演 2 防災減災を支えるコミュニケーションと日本語のスキル



坂口和寛
信州大学准教授
(日本語教育学)

現在、日本語教育学においては「やさしい日本語」という考え方や言語スキルが注目され、多くの研究とそれに基づく提言がなされています。日本語教育の現場とは異なる文脈での重要性や必要性が指摘されており、その一つが防災・減災です。「やさしい日本語」についての理解を深めることで、日本人と外国人の双方にとって、防災や減災、さらには日常生活の質的向上につながりうる日本語コミュニケーションの工夫を考えましょう。

13:00 受付開始

第1部 学びの場 連続講演

13:20-13:25 開催挨拶

信州大学人文学部長 早坂俊廣

13:25-13:30 シンポジウム主旨説明

地域防災減災センター長 菊池 聡

13:30-14:10 講演1

津波被災地の経験にみる
コミュニケーションの課題

14:10-14:50 講演 2:

防災減災を支えるコミュニケーションと
日本語のスキル

休憩(質問記入含む)

第2部 パネルディスカッション

15:00-15:15 話題提供1

日本で暮らして感じた防災減災へのとまどい

15:15-15:35 話題提供2

松本市における災害時の外国人支援について

15:35-16:20 参加者と講演者による討議・質疑応答

指定討論者 人文学部教授 山田 健三

16:25-16:30 閉会挨拶

ウェブサイト

問い合わせ先

信州大学地域防災減災センターでは、信州の防災減災力を高めるために講演や出前講座・地域連携プロジェクト・調査研究活動などさまざまな活動に取り組んでいます。日頃の活動等について、ウェブサイトよりぜひご覧ください。

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1

信州大学地域防災減災センター(担当:三浦)

電話: 0263-37-2064 Mail: d_map@shinshu-u.ac.jp

学術研究・産学官連携推進機構 URA室(担当:小林)

電話:0263-37-2070

